

# 公開授業指導案つづり

## 1 部会

- ① 幼児センター年長 「食べ物の言葉を知って遊ぼう」
- ② 東川小学校2年 「ハンバーガーショップゲームをしよう！」
- ③ 東川第一小学校3・4年 「世界の子どもたちの一日」

## 2 部会

- ① 東川小学校6年 「パラアスリートの魅力を伝え合おう」
- ② 東川中学校1年 「東川町の職業人を紹介しよう」
- ③ 東川高等学校3年 「そのサービス必要ですか」

## 3 部会

- ① 東川第三小学校3年 「クイズ大会をしよう」
- ② 東川小学校4年 「東川の給食 世界の給食」
- ③ 東川第二小学校4年 「楽しもう！伝えよう！

日本の遊び・世界の遊び」

## 4 部会

- ① 東川中学校2年 「人や国の不平等をなくそう」
- ② 東川高等学校1年 「地雷の被害にあった象の保護」

1 部会—① 「食べ物の言葉を知って遊ぼう」	
東川町幼児センター 5歳児しか組（32名）	荻原 里沙 赤坂 麻里奈 星 千晶 ウダ・ローネス クロイ・ネイラー

### 1. 単元について

#### (1) ローカル／グローバル要素

幼児教育において総合的な遊びを通して体験することを目標とし、ローカル、グローバル、コミュニケーションを明確に分けていない。他の国があることを知ったり、他の国の文化に触れたりすること大切にしている。また、ゲームのルールを守って、誰とでも楽しく遊ぶことができるように指導していきたい。

#### (2) コミュニケーション要素

本時は、ゲームを通して身近な食べ物の単語を知り、発音する。また、ALTの言葉を聞き、ゲームで先生や友達と英単語を言ったり、動いたりする。

言語材料	新出表現・語彙例	Rice, soup, milk, water, banana, orange, apple
	既出表現・語彙例	Red, blue, green, yellow, orange, purple, brown, pink, white, black

### 2. 指導計画

April - 4	自分の住む国と世界	・はじめと終わりの挨拶を知ろう
May - 5	Weather/天気	・天気単語を知ろう
June - 6	Colors/いろ	・色を知ろう・形を知ろう
July - 7 【本時】	Foods/たべもの	・食べ物を知ろう
August - 8	Body/からだ	・体の部位の名前を知ろう
September - 9	Animals/どうぶつ	・動物の名前を知ろう ・他の国の鳴き声を聞いてみよう
October - 10	Halloween/ハロウィーン	・ごっこ遊びをしよう
November - 11	動きの言葉で遊ぼう	・動きの言葉を知ろう
December - 12	Christmas/クリスマス	・他の国のクリスマスを知ろう
January - 1	Numbers/すうじ(1 - 10)	・数字の読み方を知ろう
February - 2	Self-introduction/自己紹介	・挨拶をして、自分の名前を言ってみよう
March - 3	外国っておもしろい	・CIRと遊ぼう（CIRの国の挨拶や遊びを知る） ・様々な人、言葉、文化があることを知り興味や関心をもつ

※幼児教育において総合的な遊びを通して体験することを目標とし、「L」「G」「C」表記はしない。

### 3. 本時の活動

#### (1) ねらい

- ・身近な食べ物の英単語を知る。
- ・英語のゲームを楽しむことができる。

(2) 展開

流れ	主な活動	教師の主な働きかけ			留意点 (□評価)
		ALT 1	ALT 2	HRT	
Warm up 5分	①Greeting -挨拶 - Hello. How are you? I'm happy, good, sad, hungry, cold, hot, sleepy ②Review -先月の振り返り - 色の単語	Greeting Are you ready?  Pronunciation	Greeting  Demonstrate Support	Greeting Support  Demonstrate Support ・恥ずかしが って言葉を発 語できない子 には、近くで 一緒に英語で 挨拶をする。	
主な 活動 25分	③Practice -単語の理解や発音 の練習 - <b>apple, banana, peach, grape(s)</b> , orange, melon, milk, coffee, chocolate Pair food with colors  ④Quiz 'What's missing '  ⑤Chant apple, apple, リンゴ リンゴ等  ⑥Fruit-basket	Pronunciation  What color?  Start with removing one card, then several at a time.  Chant in English While clapping hands  ルール説明 英語  それぞれのグ ループでゲー ムを行う	Support Put flashcards on the board etc.  Support  Support  それぞれのグ ループでゲー ムを行う	Support  Support  Support 日本語でチャ ンツをする  ルール説明 日本語 ・例を出し、 子供たちに問 いかけながら 説明していく Support	・絵カードを使って 提示していく。  □身近な食べ物の英 単語を知り、聞いて 発音したり友達や先 生と動いたりするこ とができたか。 (行動観察)  ・二つのグループに 分ける。 ・積み木を持って来 て、円を作って座る ようにする。 ・それぞれのグルー プにカードを配る。 □友達と一緒にゲー ムのルールを守って 楽しく遊ぶことがで きたか (行動観 察)。
振り返り  5分	⑥Review -単語の振り返り - <b>apple, banana, peach, grape(s)</b> , orange, melon, milk, coffee, chocolate  ⑦Greeting -挨拶 - Thank you. See you.	Pronunciation  Greeting	Support  Greeting	Support  Greeting	

1 部会－② Globe 5 「Large, medium ,or small? ハンバーガーショップゲームをしよう！」	
東川小学校 2年2組 (35名)	竹谷康史 森谷加悦子 ドナリンシエロ・ランパ

### 1. 単元の目標

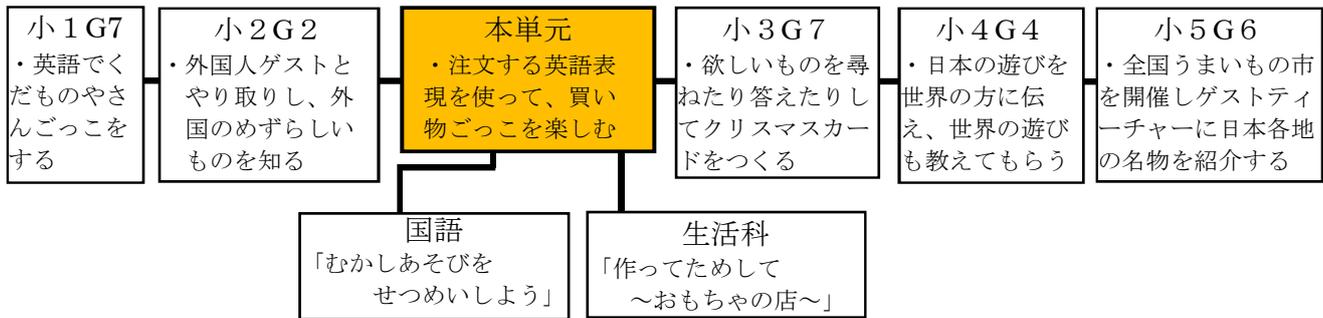
知識及び技能	・ハンバーガーショップで注文する簡単な英語が分かる。(C) ・ハンバーガーショップの商品を注文することができる。(C)
思考力・判断力・表現力等	・ハンバーガーセットの内容を考えて注文したり応じたりすることができる。(C)
学びに向かう力・人間性等	・注文の表現を使って、友だちと買い物ごっこを楽しもうとする。(C)

### 2. 単元について

#### (1) ローカル/グローバル要素

本単元では、ハンバーガーショップの商品の販売、購入に用いる英語表現を「買い物ごっこ」を通し知る内容である。

単元の終わりには、ハンバーガーセットを買いそろえる「ハンバーガーショップゲーム」を行い、各自がセットメニューを決め、オリジナルセットをつくる。また、「買い物ごっこゲーム」や「ハンバーガーショップゲーム」のアクティビティでは、販売、購入に必要な英語を友達同士で教え合いながら、買い物の英語表現に慣れ親しむようにする。



#### (2) コミュニケーション要素

言語材料	新出表現 語彙例	<u>新出表現</u> Large, medium, or small? Small, please. <u>新出語句</u> 食べ物 hamburger, French fries, salad、orange juice, ice cream, Strawberry shake, お金 hundred yen
	既出表現 語彙例	<u>くりかえし表現・語句</u> Hello. Good [morning / afternoon] May I help you? Here you are. Thank you. See you.

### 3. 指導計画 (3時間)

- ① ハンバーガーショップでの注文の仕方やメニューの言い方を知る。 【C・知】
- ② 値段の言い方を知り、「買い物ゲーム」を通して、ハンバーガーショップでの注文の仕方に慣れる。 【C・知】
- ③ 「ハンバーガーショップゲーム」で、3種のサイズの商品を注文したり金額を伝えたりすることができる。 **【本時】** 【C・思】

**【単元のまとめ】**  
ハンバーガーセットの購入に必要な、商品やサイズ、金額を伝え合い、オリジナルセットを完成させることができた。

4. 本時の学習

(1) 目標 (3/3)

「ハンバーガーショップゲーム」で、3種のサイズの商品を注文したり金額を伝えたりすることができる。【C思】

(2) 展開

学習課程	主な活動	教師の主な働きかけ			留意点 (□評価)
		HRT	JTE	ALT	
Warm up (5分)	①Greeting  ②Review ・メニューの食べ物を言う	Greeting  What month is it now? What day is it today? How is the weather today? How are you?  Hamburger, French fries, salad, orange juice, ice cream	Greeting	Greeting	・ワークシートと300円分のチケット配付 ・店に、シールを準備
主な活動 展開 (30分)	③Today's goal  「ハンバーガーショップゲーム」で、「オリジナルラッキーセット」を完成させよう！  ④Practice ・ゲームの手順を知る ・同じ食べ物や大きさを複数買わない ・同じ人から買わない ⑤Activity 「ラッキーセット注文ゲーム」 ・ハンバーガーとサイドメニューと飲み物を組み合わせて、オリジナルラッキーセットを注文 ・客と店に分かれ、10分間ずつ購入 ・表面が完成したら、裏面へ	・手順を説明  A/B : Hello. B : Hamburger, please. B : Large, please. B : Here you are.	Demonstration  A : May I help you? A : Large, medium or small? A : One hundred yen. A : Thank you.	Demonstration  Support children who cannot speak well. ・セットの内容を話した児童に裏面用の300円チケットを渡す	・両面完成後はタブレットに写真と音声で記録させる。  □注文したり金額を伝えたりすることができている。【発言・ワークシート】
振り返り (10分)	⑥Reflection ・できたセットをタブレットに写真と音声で記録する ・Reflectionシートに記入する ⑦Greeting				□Reflection 【音声記録とReflectionシートの記述】

用意するもの メニュー表、タブレット、ワークシート、シール、チケット、Reflectionシート、

1 部会—③	GlobeK5 「This is my day. 世界の子どもたちの一日」
東川第一小学校 3、4 年（8 名）	久場俊一 森 弘美 宇野沙英 ヤコブ・クレボク

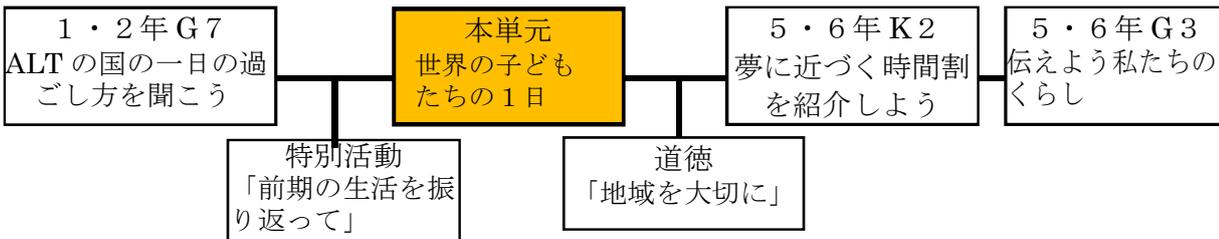
### 1. 単元の見直し

知識及び技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の生活を改めて見つめ直したり、世界の同年代の子供たちの生活を知ったりして、相違点や共通点があることに気付く。(LG)</li> <li>絵本などの短い話を聞いておおよその内容を理解したり、日課を表す表現に親しんだりすることができる。(C)</li> </ul>
思考力・判断力・表現力等	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の生活について、相手に伝える工夫をしながら、友達や世界の方に伝えることができる。(C)</li> <li>世界の子ども達の過ごし方についての課題意識をもち、わかったことを友達と協力して、表現し、発表することができる。(G)</li> </ul>
学びに向かう力・人間性等	<ul style="list-style-type: none"> <li>世界の子供たちの一日の過ごし方について、各国の方にインタビューや質問をして、関わろうとする。(G)</li> </ul>

### 2. 単元について

#### (1) ローカル／グローバル要素

本単元では、自分たちの生活と世界の子供たちの生活を比べ、共通点や相違点について見付けたり話し合ったりする中で、更に世界の子供たちの生活の様子に関心をもたせ、CIRの方の子供の頃の様子や母国の子供たちの暮らしについて詳しく調べ、理解を深めていく活動を行う。



#### (2) コミュニケーション要素

本単元は、外国語活動で行う Let's try 2（4年生）の最後の単元と関連付けた単元であり、複式学級の3年生にとって難しい表現も多いが、目標を学年に応じたものに設定し、リズムやジェスチャーを習得の方法に取り入れたり、グループ活動で4年生を中心に活動させたりして、同内容異程度指導をしていきたい。

言語材料	新出表現 語彙例	<b>新出表現</b> I wake up (at 6:00). I eat breakfast (at 7:00). I go to school. I go home. I take a bath. <b>新出語句</b> 日課 (wash my face go to school go home brush my teeth put away my futon have breakfast check my school bag leave my house take out the garbage take a bath do my homework) <b>3年</b> up、go、数(14~60)、分
	既出表現 語彙例	<b>くりかえし表現・語句</b> What time is it? It's (8:30). I、you、up、go、do、a 数(1-60)、動作、曜日、時間

### 3. 指導計画（12時間）

時	3年	4年	要素
1	自分の生活時間と他国の子どもたちの生活時間を比べる。		LG知
2	自分の生活時間と他国の子どもの生活時間を比べ、相違点や共通点に気付く。学習計画を立てる。		LG知
3	日課の表現を知る。	話の中の日課の表現を知る。	C知
4	日課の表現に慣れる。	話の中の日課の表現に慣れる。	C知
5	日課の表現に慣れ親しみ、自分の一日の過ごし方を紹介する準備をする。		G思
6	友達や先生に自分の日課について説明する。	友達や先生に自分の日課などについて説明する。	C思
7	CIRへ質問したいことを考え、進んで準備しようとしている。		G思
8	世界の子どもたちの一日の過ごし方について、世界の方にインタビューしたり、質問したりして、進んで関わろうとする。		G学

9	世界の子どもたちの一日の過ごし方についてインタビューしたことをまとめる。	G 思
10	世界の子どもたちの一日の過ごし方についてインタビューしたことをまとめる。	G 思
11	世界の子どもたちの一日の過ごし方についてインタビューしたことを発表する。	G 思
12	世界の子どもたちの生活や文化の多様性を考える。	LG 思

**【単元のまとめ】**

世界の子どもたちは、日本の子どもと同じように、その国の文化の中で学校に行ったり家族とともに過ごしたりしていることがわかった。

4. 本時の学習 (4 / 1 2)

(1) 目標

3年…日課を表すフレーズを聞き、表現に慣れることができる。【C知】

4年…まとまりのある話を聞き、日課の表現に慣れることができる。【C知】

(2) 展開

学習過程	主な活動	教師の主な働きかけ				留意点 (□評価) ★異程度
		HRT	JTE	ALT	STE	
Warm up (10分)	① Greeting ・挨拶 ・月日、曜日、天気 ・How are you ?  ② Review ・歌 ・Chant	Greeting  How are you?  Let's sing a song	Greeting  How are you ?	Greeting Day, date, time, weather How are you ?	Greeting  How are you ?	★1人ずつ尋ねる。 ※既習の表現を使って一日の生活を振り返らせる
主な活動 (30分)	③Today's Goal	めあての確認				
	④Practice ・ジェスチャーをつけて ・chant ・カードを並べる	Let's practice ・ジェスチャーをつけてみよう ・絵カードにPointingしよう	・絵カード提示  絵カードにPointing	Pronunciation  ・ジェスチャーをつけながら	Support (3年生を中心に)	提示用カード 児童用カード  ★3年は順に指差し、4年はバラバラのカードを順に並べる。  □行動観察
	⑤Activity ・絵本の読み聞かせ (お話)	Let's activity ・3年生はジェスチャーをしながら、4年生はrepeatしながら聞こう	・デジタル教科書	・LT2-34教科書の絵本の読み聞かせをする。	Support (3年生を中心に)	
		<p>3年 A : お話を聞いて、言葉にあったジェスチャーをしながら声に出して言うことができる。 B : お話を聞いて、言葉にあったジェスチャーをすることができる。</p> <p>4年 A : お話に出てくる表現をリピートし、正しい発音で言うことができる。 B : お話に出てくる表現をリピートし、声に出して言うことができる。</p>				
	・ Who am I? クイズ		・ Who am I? (先生の子供のときの日…時刻付き)			
ふり 返り (5分)	⑥Reflection  ⑦Greetings	ふりかえりを書かせる	Support	Support	Support	□振り返り

(教材) ○学習の流れ (パワーポイント) ○歌など ○掲示用絵カード ○児童用絵カード  
○Let's try 2 ○Reflection card

2部会ー①	Globe5「パラアスリートの魅力を伝え合おう」
東川小学校6年2組(31名)	小林弘明 松田陽子 ALT

1. 単元の目標

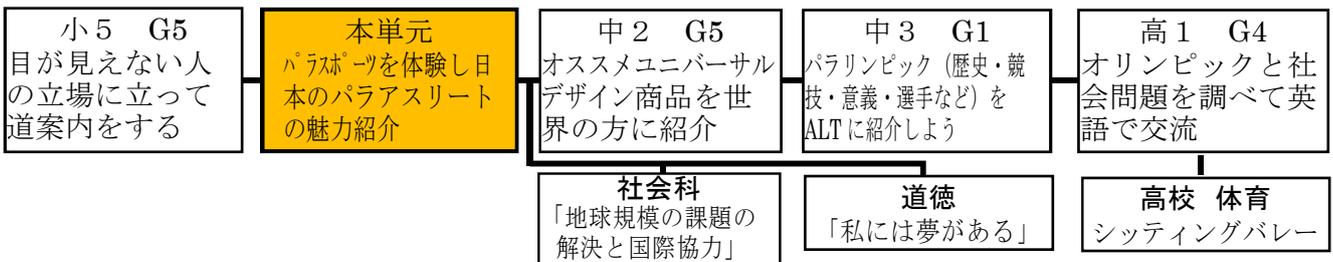
知識及び技能	・パラアスリートのできることや特徴を英語で話したり、書いたりすることができる。(C)
思考力・判断力・表現力等	・パラスポーツを通して様々な状況や立場について考えることができる。(G) ・パラアスリートの魅力について、伝え合うことができるとともに、共生社会や人間のもつ可能性について、自分の考えをもつことができる。(CL)
学びに向かう力・人間性等	・パラアスリートの魅力について伝え合おうとしたり、パラリンピックやパラスポーツを通して、相手を尊重しながら人と接したりしようとする。(CG)

2. 単元について

(1) ローカル／グローバル要素

本単元では、パラリンピックの日本選手を海外の方に紹介する活動を行う。パラリンピックは、障がい者スポーツの祭典である。児童は、オリンピックについての関心は高いが、パラリンピックに対する認知度は低い。具体的な競技と内容をほとんどの児童が知らない状況であった。

この学習をきっかけに、人間のもつ可能性や多様性、共通性について思いを巡らせながら自分の考えをもたせ、相手を尊重しながら人と接しようとする子供を育てていきたい。



(2) コミュニケーション要素

言語材料	新出表現語彙例	<u>新出表現</u> I'll show you about para athlete. (選手名). <u>新出語句</u> Olympic Games, Paralympic Games, para athlete スポーツ・競技名 (wheelchair basketball, boccia, wheelchair tennis, wheelchair marathon, wheelchair rugby, goalball, blind soccer, powerlifting, sitting volleyball, badminton, judo, bicycle racing, archery, triathlon, canoeing, shooting, rowing など), 動作 (throw, get(got the medals), kick, など)
	既出表現語彙例	<u>くりかえし表現・語句</u> Do you know ~? He/ She is~ (名前) He/She (is a great tennis player.) Do you like ~? He/She is from ~. He/She can/can't~. He/She is good at~. I like (basketball). My favorite sport is~ Do you want to watch---? スポーツ, 国, 動作 (jump, walk, see, swim, run など) I want to watch~. Thank you for listening.

3. 指導計画 (12時間)

- ① パラリンピックやパラスポーツについて知る。 【G・知】
- ② ③地域のバリアフリー研究所の方からパラスポーツについて教わり、交流を通して相手を尊重しながら人と接しようとする。 【G・学】
- ④ 応援したいパラアスリートについて調べる。 【G・思】
- ⑤ パラ競技の名前の言い方を知る。 【C・知】
- ⑥ パラ競技の名前やパラアスリートの魅力を話したり書いたりする。 【C・知】
- ⑦ パラアスリートのできること、得意なことを話したり書いたりする。 【C・知】
- ⑧ パラアスリートの特徴や感想を話したり書いたりする。 【C・思】
- ⑨ パラアスリートの魅力について伝え合う準備をする。 【C・思】
- ⑩ パラアスリートの魅力について伝え合う1 (友達)。 【C・思学】
- ⑪ パラアスリートの魅力について伝え合う2 (友達・ALT)。 【本時】 【C・思学】
- ⑫ まとめ・共生社会や人間のもつ可能性について、自分の考えをもつ。 【LG・思】

【単元のまとめ】

パラアスリートは、自分の可能性を追い求め努力していることが分かった。様々な人とよりよい生活を送るためには、このような事実を知ることに加え自他を互いに尊重し合っていこう。

#### 4. 本時の学習

##### (1) 目標

パラアスリートの魅力について、友達や海外の方と伝え合おうとする。【C・思学】

##### (2) 本時の展開

学習過程	主な活動	教師の主な働きかけ			留意点 (□評価)
		HRT	JTE	ALT	
Warm up (5分)	①Greeting ・挨拶	挨拶をする Good morning, everyone.	挨拶をする Good morning, everyone.	挨拶をする Good morning, everyone.	・見通しをもた せるため Greeting の掲示 ・挨拶や日時な どの学習の始ま り GlobeClassroom English 参考
	・月日や天気	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     ① What's the date today?                      ② What day is it today?                      ③ How is the weather today?                 </div>			
主な活動 (30分)	②Review ・ ・	・より伝わる 表現方法の 確認			
	③Today's Goal				
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 0 auto; width: 80%;">                     パラアスリートの魅力を伝え合おう                 </div>				
	④パラ選手を紹介 しよう ・個人で発表 ・9分経つと次の ブースへ移動 ・3つのブースで 発表を行う	・児童の活動 を観察・助 言 ・移動の指示 を出す	・児童の説明 が伝わらな い場合、英 語でアドバ イスをする	・ブースの1 つを担当 し、児童と パラアスリ ートの魅力 を伝え合う	□行動観察
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;">                     A: 伝えたいことを積極的に伝えたり、聞いた内容をもとに質問                      やリアクションをしたり、双方向のやりとりができる                      B: パラアスリートの魅力を伝えようと、相手意識をもって発表                      することができるとともに、聞く際には、相手の英語の表現                      を推測しながら聞くことができる                 </div>					
ふり返り (5分)	⑤Reflection 次時のお知らせ  ⑥Greeting	・振り返りを 数名に発表 させる			□振り返り

2 部会－② Globe 6 「Higashikawa Professional 東川町の職業人を紹介しよう」	
東川中学校1年A組（25名）	柴田 晃宏, ゴエ・アスコリ, JETs

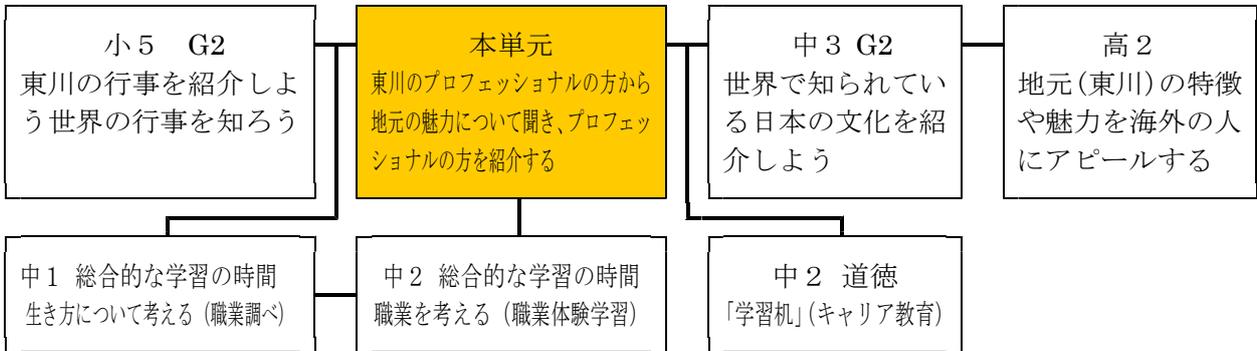
1. 単元の見積

知識及び技能	・ 三人称単数現在形を用いて、人を紹介する文を作ることができる。(C)
思考力・判断力・表現力等	・ 東川町の職業人をクラスメイトやJETsにポスターを用いて伝えることができる。(C)
学びに向かう力・人間性等	・ 地元で活躍している人を知り、東川町の魅力を考えようとする。(L)

2. 単元について

(1) ローカル/グローバル要素

本単元では、東川で活躍している職業人を海外の人に紹介する活動を行う。東川には様々な分野で活躍している職業人がいる。生徒はふだん目にする作品や商品などは知っているが、それらをつくっている人たちがどのように、どんな思いでそれらを東川でつくっているのかあまり知らない。この学習を通して、東川の魅力を自分自身がどのように感じているか考え、様々な人の東川に対する思いを知り、自分の考えを深めていこうとする生徒を育てていきたい。



(2) コミュニケーション要素

言語材料	新出表現・語彙例	<新出語句> Language/Asian/Student(s)/Weekday(s)/Weekend(s)/Scuba diving/Has/His/Dive/Diving/Cebu/... year(s) old/Go... ing/Blog/Local/Spot(s)/Does/Comment(s)/Post(s)/Waterproof/ Camera/A lot of .../Very much/Doesn't =Does not/Anyone/Any/Question(s)/Mix/Filipino/Sinigang/Halo-halo /Fan/Dad/Mom/Sure/Problem/Moment /Borrow/Open/Door/ Turn on/No problem/Help ... with/ All right/Just a moment. /
	既出表現・語彙例	<小学校の単語> speech/brother/sister/old/beautiful/beach(es)/banana(s)/write(s)/life/nature/much/take/family/sour/dessert/parfait/ice cream/sweet/bean(s)/shaved ice/home/sorry

3. 指導計画 (12時間)

- |  |         |
|--|---------|
| ① 地元で活躍している人を知り、東川の魅力を考える。                   | 【L・学】   |
| ② 三単現を知り、人を紹介する文を書くことができる。                   | 【C・知】   |
| ③ 三人称単数現在形を用いて、紹介された人物について質問することができる。        | 【C・思】   |
| ④ 東川の職業人に聞きたい質問をつくることができる。                   | 【C・思】   |
| ⑤ 東川の職業人に聞きたい質問をつくることができる。                   | 【C・思】   |
| ⑥ 東川町の職業人にインタビューしよう。                         | 【C・思】   |
| ⑦ 三単現の否定文の作り方を理解し、文をつくることができる。               | 【C・知/思】 |
| ⑧ インタビューした内容を英語でまとめよう。                       | 【C・思】   |
| ⑨ インタビューした内容を英語でまとめ、ポスターを作ろう。                | 【C・思】   |
| ⑩ インタビューした内容を英語でまとめよう。                       | 【C・思】   |
| ⑪ JETsに東川町の職業人を紹介したり、東川の魅力を伝えたりすることができる。【本時】 | 【C・思】   |
| ⑫ 東川の職業人やJETsから聞いた話を参考に東川の魅力について考えを深めることができる | 【L・学】   |

【単元のまとめ】

職業人への質問を通して、「働く」意義や目的について学ぶことができた。また、「東川」で働く理由やその良さについての話を聞き、地元「東川」の魅力について考えを深めることができた。

4. 本時の学習(11/12)

(1) 目標

JETsメンバーに東川町の職業人を紹介したり、東川の魅力について伝えたりすることができる。【C・思】

(2) 展開

学習過程	主な活動	教師の主な働きかけ		留意点 (□評価)
		J T E	J E T s	
Warm up (10分)	①Greeting ・挨拶<Student teacher> ・月日や天気の状態 ②J E T s の紹介を聞く	挨拶をする ・ Good morning. ・ How are you? ・ Today's guests are ..	挨拶をする ・ Hello. ・ How are you? ・ Self-introdiction	
主な活動 Main Activity (35分)	③Today's Goalの確認 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">東川町のプロフェッショナルを紹介し、地元東川について考えを伝え合おう。</div>			
	④Activity グループに分かれて発表と質問を行う  ・簡単な自己紹介をして自分たちが担当した職業人の紹介と質問をする (1)英語で発表 ・発表に対して、J E T s からアドバイスや質問を聞く。 ・ J E T s に東川の魅力について質問し、やりとりを行う ・グループで発表方法や内容を修正・改善する (2)英語で発表 ・流れは1回目と同様	・目標を確認し、課題の提示と活動を指示する ※発表時に意識するコミュニケーションポイントの確認 ・英語を話すことを苦手としている生徒への支援  ・各グループの支援	・ Give some advices and ask questions about students' presentation. ・ Answer questions about the good points of Higashikawa. ・ 英語の表現についてアドバイスをする	・ 1グループが2人のJETsに発表と質問をする ・ J E T s からの質問に対して、グループ内で協力しながら答えるようにする ・ J E T s への質問をグループ内で分担しながら協力して行う □行動観察、WS記述
	A : まとまりのある英文で東川の職業人を JETs に紹介したり、東川の魅力について伝え合おうとしている。 B : まとまりのある英文で東川の職業人を JETs に紹介したり、東川の魅力について伝えたりしようとしている。			
	⑤JETsからのアドバイスを参考に東川の魅力について考える ・個人でまとめる	・様々な人から聞いた東川の魅力を振り返り、個人で考えをまとめさせる		
ふり返り Reflection (5分)	⑥Reflection ・ J E T s より本時の取組についてメッセージをもらう。 ・ワークシートに振り返りを書く。 ⑦Greeting	・振り返りを書かせる	・ Give some messages to Ss.	□Reflectionシートの記述

2 部会－③	Globe 8 「Do We Need That? そのサービス必要ですか」
北海道東川高等学校 3 年 A 組 (40 名)	千葉雄次 ハナ・ヘイデン

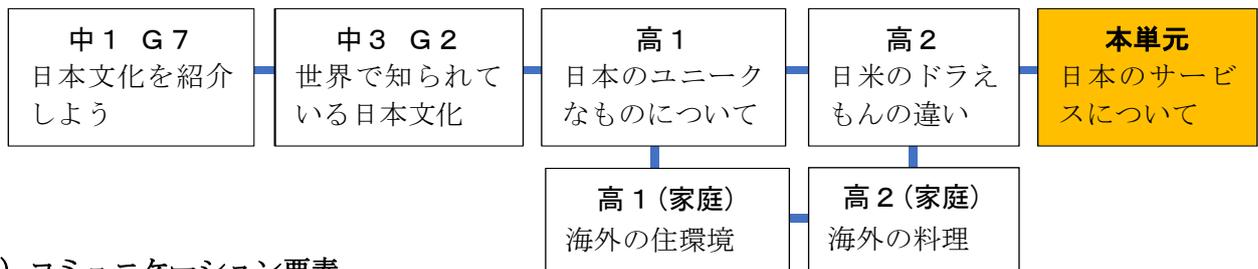
### 1. 単元の目標

知識及び技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・根拠をもって自分の意見を述べるができる (C)</li> <li>・異なる背景をもつことで同じものが違ったように見えることに気付く (G・L)</li> </ul>
思考力・判断力・表現力等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ディベート的手法を活用し他人の考えを理解し、反論することができる (C)</li> <li>・また他人とは異なる意見を根拠と自信をもって述べるができる (L)</li> </ul>
学びに向かう力・人間性等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当然と思っていた身の回りのものに対して異なる見方を積極的にもとうとする (G・L)</li> <li>・相互の理解と反論を経てよりよい考えを生み出そうとする (C)</li> </ul>

### 2. 単元について

#### (1) ローカル／グローバル要素

本単元は自動販売機、ブックカバー、そして駅構内アナウンスに焦点を当て、異なる見地からこれらの要・不要の意見を述べ合う内容となっている。当然と思っていたものに対し新たな見方をもつこと、また自分の意見が他者と異なっていたとしても根拠と論理性を持って反論・主張する姿勢をもってもらいたい。そのためにディベートの形式を活用していきたい。



#### (2) コミュニケーション要素

ディベート形式を活用することで、①自分の意見を、根拠をもって論理的に述べること、②相手の意見を正しく理解すること、そして③相手の正しい理解に基づき論理的に反論することに取り組みたい。そして建設的な意見の交わり方を身に付けるきっかけにってもらいたい。

英語表現に関わっては、既習の全ての表現を駆使し、自分の意見を述べさせたい。

### 3. 指導計画 (11 時間)

- |   |       |
|---|-------|
| ① Part 1 で用いられている表現を理解する。                 | 【L・知】 |
| ② Part 1 の内容を整理する。Part 2 で用いられている表現を理解する。 | 【L・知】 |
| ③ Part 2 の内容を整理する。Part 3 で用いられている表現を理解する。 | 【L・知】 |
| ④ Part 3 の内容を整理する。レッスン内で描かれる意見の対立を確認する。   | 【L・知】 |
| ⑤ 身の回りの物事に対して新たな視点から疑問を投げかけ意見を出し合う。       | 【L・思】 |
| ⑥ ディベートの形式と学習活動の目的を導入する。                  | 【L・思】 |
| ⑦ 教科書内容を活用してのディベートの練習。                    | 【L・思】 |
| ⑧ ディベートテーマの策定。ディベートの準備。                   | 【L・思】 |
| ⑨ ディベート活動 (1 回目)。                         | 【L・思】 |
| ⑩ ディベート活動 (2 回目)。【本時】                     | 【L・思】 |
| ⑪ 活動の振り返り。                                | 【L・人】 |

### 【単元のまとめ】

日本では当たり前とされているサービスに焦点を当て、新たな視点からその是非を問う着眼点をもつことができた。また、自分とは異なる主張をもつ人々と積極的に意見を交換し、相互の視野を広げると共に相違を克服して新たな価値提案をする姿勢を身に付けた。

#### 4. 本時の学習

##### (1) 目標

ディベートの手法を活用して意見の主張と交換をし、新たな価値提案をする。【L・思】

##### (2) 展開

学習過程	主な活動	教師の主な働きかけ		留意点 (□評価)
		J T E	A L T	
Warm up (5分)	①Greeting ②Review	挨拶 ディベートのルール確認	Greeting	
	③Today's goal			
あるテーマについて英語で相手と意見を交換・反論し合い、これを通して自分なりの新たな視点を獲得する。				
主な活動 (35分)	④ディベート準備 ・グループごとに肯定・否定の両方を検討 ・対戦相手とくじで肯定側と否定側のどちらに立つか決める ・発表準備  ⑤Activity ・各組み合わせでディベート開始  ・対戦した同士で意見のまとめと摺り合わせ  ・テーマについての自分たちの最終意見を発表	・テーマの提示 ・活動の支援  ・対戦組み合わせ発表  ・活動の支援	・英文作成の援助  ・英文作成の援助  ・活動の支援  ・活動の評価	・身近でありながら賛否を容易には決しがたいテーマを選ぶ  ・声の大きさ、表現の分かりやすさに留意させる  □行動観察  ・生徒たちによる価値提案を促す □行動観察
<p>A：活動を通して自己の文化に対する新たな見方を獲得し、自ら疑問をもち自分なりの答えを出して新たな価値提案をすることができる。</p> <p>B：英語を通しての意見交換・反論ができる。また、これを通し意見の相違を克服して自分なりの意見を述べるすることができる。</p>				
まとめ (5分)	⑥Reflection ⑦Greeting	・本時の振り返りの指示		□ワークシート記述内容



4. 本時の学習（10／10）

（1）目標

クイズ大会を振り返り、他国と日本を比べて相違点を考え、伝え合うことができる。 【LG・思】

（2）展開

学習過程	主な活動	教師の主な働きかけ			留意点 (□評価)
		HRT	ALT	STE	
Warm up (15分)	①Greeting ・挨拶 ・月日や天気の表現 ②Switch on ③Review	挨拶をする 月日や天気 の確認 一緒に行く	挨拶をする Hello How are you? 一緒に行く	挨拶をする 一緒に行く	
主な活動 (25分)	④Today 's Goal				
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">                     にているところやちがいを見つけよう ふりかえろう                 </div> ⑤Activity 1 ・写真でクイズ大会を想起する。 ・自分のクイズの振り返りをする。 ・ALT から児童のクイズの出し方がどんな様子だったか聞く。 ⑥Activity 2 ・世界の方が出してくれたクイズを振り返る。 ・日本と似ているものと違うものに分類する。 ⑦Activity 3 ・日本と似ているところや違うところを考え発表する。	児童のクイズ大会の様子を提示  板書する クイズで出したものを日本(自分の知っているもの)と比較させる。	必要に応じて支援する。  使っていた表現、ジェスチャー、スマイル、クリアボイスはどうだったかコメント	児童の様子を見守り支援する。	□行動観察
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     A:日本と他国を比べて共通点や相違点などを見つけ、根拠とともにより具体的に説明したり、記述したりしている。                      B:日本と他国を比べて共通点や相違点などを見つけ、発表したり、考えたことを記述したりしている。                 </div>				
ふり回り (5分)	⑥ Reflection ・分かったことや気付いたことを振り返り、シートに記入する。 ・発表する。 ⑦Greeting	考えたことをゲストティーチャーに伝えるようにまとめさせる。 発表させる。	他国と日本を比べて感じたことを話す。	必要に応じて支援する。	□Reflection シートの記述

3部会ー②	Globe 7 「Yummy! 東川の給食 世界の給食」
東川小学校4年1組(31名)	奥野清隆 木村智美 ドナリンシエロ・ランパ

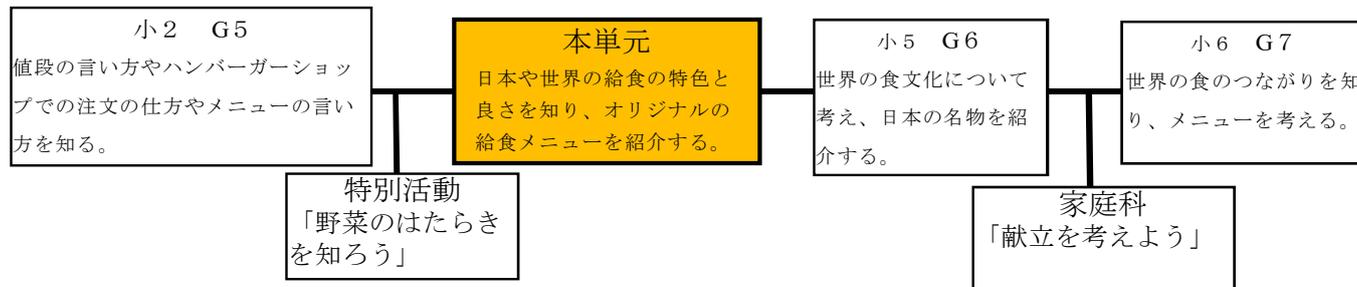
### 1. 単元の目標

知識及び技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>東川や日本の給食を調べ、東川や日本の良さを理解する。(L)</li> <li>食材の言い方や欲しい物を尋ねたり要求したりする表現に慣れ親しむ。(C)</li> </ul>
思考力・判断力・表現力等	<ul style="list-style-type: none"> <li>東川や日本の給食の特徴を踏まえながら、世界の方にどのような給食メニューを紹介することができる。(LG)</li> <li>東川や日本の給食と世界の給食の共通点や相違点を考えて表現することができる。(LG)</li> <li>欲しい食材などを尋ねたり要求したりして考えたメニューを紹介することができる。(C)</li> </ul>
学びに向かう力・人間性等	<ul style="list-style-type: none"> <li>東川や日本の給食を紹介したり、各国の給食を教えてもらったりして、東川や日本の良さを進んで伝え、異なる文化を進んで理解しようとする。(LG)</li> <li>相手に配慮しながら、自分たちのオリジナルメニューを紹介しようとする。(C)</li> </ul>

### 2. 単元について

#### (1) ローカル／グローバル要素

本単元では、東川や日本の給食や外国の給食の特色を知り、学びをもとに、外国の方におすすめしたいオリジナルの給食メニューを紹介する活動を行う。栄養教諭から給食メニューの工夫を学び、JETsからは外国の給食について教えてもらう。給食という身近なテーマを通して、自分が住む地域の良さを再確認するとともに、それぞれの国に独自の文化があることに気付かせたい。



#### (2) コミュニケーション要素

言語材料	新出表現語彙例	<b>新出表現</b> I want --,please. ※What do you want? の丁寧な言い方 What would you like? も必要に応じて使うことがあることを知らせておく。
	既出表現語彙例	<b>くりかえし表現・語句</b> What's this? It's (a fruit). How many (apples)? Ten (apples). Do you have (a pen)? Do you like (blue)? Yes, I do. / No, I don't. I [have / don't have] (a pen). What do you want? How many? Two, please. Here you are. Thank you. 野菜、果物、飲食物、数(1～60)

### 3. 指導計画(12時間)

- ① 学習計画を確認し、好きな給食を思い出したり、世界の給食について知ったりする。【LG・知】
- ② 栄養教諭の佐藤先生から東川や日本の給食のことを教えてもらって詳しくなる。【L・知】
- ③ 東川や日本の給食の良さを踏まえて、世界の方におすすめしたい給食を考える。【本時】【LG・思】
- ④ 食材の言い方や何がほしいか尋ねたり答えたりする言い方を知る。【C・知】
- ⑤ 食材の言い方や何がほしいか尋ねたり答えたりする言い方に慣れ親しむ。1【C・知】
- ⑥ 食材の言い方や何がほしいか尋ねたり答えたりする言い方に慣れ親しむ。2【C・知】
- ⑦ チームごとに、JETsに伝える準備をする。1【C・思】
- ⑧ チームごとに、JETsに伝える準備をする。2【C・思】
- ⑨ チームごとに、JETsに伝える準備をする。3【C・思】
- ⑩ 外国の給食メニューについて、詳しく教えてもらう。【G・思】
- ⑪ 自分たちが考えた給食メニューを、外国の方に紹介する。【LC・思・学】
- ⑫ 世界の給食と日本の給食の共通点や相違点を考える。単元をふり返り、できるようになったことや成長を確かめる。【LG・思・学】

#### 【単元のまとめ】

日本や世界にはその国独自の給食の特色がある。各国の給食の特色を比較することで、それぞれの国の文化の良さ、また自分たちの住む地域の良さが分かった。

4. 本時の学習

(1) 本時の目標 (3/12)

東川や日本の給食の良さを踏まえて、世界の方におすすめしたい給食メニューを考えることができる。【LG・思】

(2) 本時の展開に

学習過程	主な活動	教師の主な働きかけ			留意点 (□評価)
		HRT	JTE	ALT	
Warm up (7分)	①Greeting ・挨拶 ・月日や天気の詳細  ②Review ・Small talk  ③Song ・Do you like ~?	・挨拶をする ・月日や天気  ・Roll the die.  ・Let's sing a song. ・一緒に歌う	・挨拶をする  ・Roll the die  ・P C操作 ・一緒に歌う	・Greeting ・Pronunciation  ・Roll the die  ・sing	
主な活動 (30分)	④Today's Goal <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">                         外国の人に伝えたい東川や日本の給食メニューとその理由を考えよう。                     </div>				
	⑤Review ・前時の振り返り  ⑥Activity 外国の人に伝えたい東川や日本の給食メニューとその理由を考える(個人で考える)	・東川や日本の給食の特色を考えよう  ・例の紹介  ・書けない児童への支援	・前時のまとめを提示 ・写真などヒントになる物を提示  ・書けない児童への支援	・ワークシートに全て記入し終わった児童への対応(英語のアドバイス) Give advice when translation into English to students who have finished writing.	ワークシートを配付する  食材の産地などは栄養教諭が助言する  早く書き終わった児童はALTから英語の表現を教えてもらう
	⑦ペアで紹介し合う  ⑧発表する(数名)				
振り返り (8分)	⑨Reflection 分かったことや気付いたことを振り返ろう  ⑩Greeting	・振り返りを書きましょう  ・That's all for today	・挨拶をする	・Greeting	□振り返りシートの記述(ワークシート)

(教材) ○学習の流れ掲示マグネット ○ワークシート ○献立表 ○前時のまとめ ○サイコロ

3部会一③ Globe 4 「Let's play! 楽しもう! 伝えよう! 日本の遊び・世界の遊び」	
東川第二小学校 4年1組 (8名)	吉田 恵子 ジェイソン・ハイデン

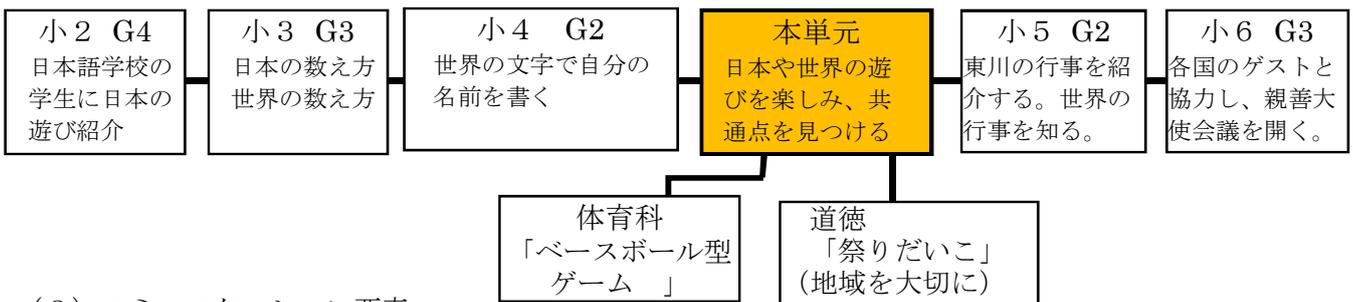
1. 単元の見直し

知識及び技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本の遊びと世界の遊びを体験する活動を通してそれぞれの遊びを知りその楽しさに気付く。(LG)</li> <li>様々な動作や遊びの言い方、遊びに誘う表現に慣れ親しむ。(C)</li> </ul>
思考力・判断力・表現力等	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本の遊びと世界の遊びの共通点を考えることができる。(LG)</li> <li>日本の遊びを楽しみ、伝え方を考えることができる。(L)</li> <li>好きな遊びを紹介する表現や相手に伝わる工夫を考え、友達に説明できる。(C)</li> </ul>
学びに向かう力・人間性等	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本の遊びを世界の方に伝えようとしたり、一緒に遊んで楽しんだりしようとする。(L)</li> </ul>

2. 単元について

(1) ローカル/グローバル要素

本単元では、日本の昔からある遊びや外国の遊びの楽しさに気付き、それを世界の方に紹介したり、やりとりをしながら一緒に遊んだりする活動を行う。日本の遊びの楽しさを相手に分かりやすく伝えようとする態度を養い、自分の紹介によって楽しんでもらえたという達成感を味わわせたい。また、世界の遊び紹介を聞き取ろうとしたり、相手に感想を伝えたりしようとする、世界の方と積極的に関わっていきこうとする態度を育てたい。



(2) コミュニケーション要素

言語材料	新出表現 語彙例	<p><b>新出表現</b> Let's (play cards.) Yes, let's. Sorry. Stand up. Sit down. Stop. Walk. Jump. Run. Turn around. It is from Japan.</p> <p><b>新出語句</b> 動作 (stand, sit, stop, jump, turn, walk, run, look, put, touch), up, down, on, around, right, left, let's, play, hand, leg, 遊び (tag, jump, rope, bingo, game), outside, inside, 衣類 (T-shirt, shorts, sweater) 気持ち (fun, excite, nice, interesting, difficult, easy, fulfilling)</p>
	既出表現 語彙例	<p><b>くりかえし表現・語句</b> Hello. Good [morning / afternoon]. I like (blue). Do you like (blue)? Yes, I do. / No, I don't. What (sport) do you like? Goodbye. See you. How is the weather? It's sunny/天気(weather, sunny, rainy, cloudy, snowy), hot, cold, how, is, it, 身体の部位, 色, 動物, 飲食物, スポーツ</p>

3. 指導計画 (12時間)

- 日本の遊びについて知っていることを想起し意欲的に話し合いこれから調べる活動に関心をもつ。【L・知】
- ③色々な昔遊びを体験し、楽しさに気付く。【L・知】
- ④色々な昔遊びの楽しさを振り返り、日本の遊びを楽しんで伝え方を考える。【L・思】
- ⑤遊びの言い方や動作、遊びに誘う表現に慣れ親しむ。【C・知】
- ⑥遊びの言い方や動作、遊びに誘う表現に慣れ親しむ。【C・知】
- ⑦世界の方に日本の遊びを伝える準備をする。(練習)【C・思】
- ⑧世界の方に日本の遊びを伝える準備をする。(ペアでリハーサル)【C・思】
- ⑨世界の方に日本の遊びを伝える準備をする。(ALTにチェックしてもらう)【C・思】
- ⑩世界の方に進んで遊びを説明したり世界の方が楽しめるように関わったりしようとする。【本時】【L・学】
- ⑪世界の遊びを楽しもうとし、各国の方に感想を伝えようとする。【G・知】
- ⑫学習をふりかえり、日本の遊びと世界の遊びの似ているところを考える。【LG・思】

【単元のまとめ】

日本や世界にはその国独自の遊びがある。日本と似ている遊びも世界にはある。遊びを他国の人に伝えたり、教わったりしながら一緒に遊ぶと楽しい。世界の人との交流は楽しい。

4. 本時の学習 (10 / 12)

(1) 目標

世界の方に進んで遊びを説明したり世界の方が楽しめるように関わったりしようとする。【L・学】

(2) 展開

学習過程	主な活動	教師の主な働きかけ		留意点 (口評価)
		HRT	ALT	
Warm up (5分)	①Greeting ・挨拶	挨拶をする	挨拶をする	
主な活動 (35分)	②Today's Goal	日本の遊びを伝えよう。ゲストに楽しんでもらおう。		
	③日本の遊びを紹介しよう ・百人一首 (坊主めぐり) ・けんだま ・あやとり ・将棋 (山崩し)	目標を確認する。  ・具体的な交流の姿をキーワードで提示しながら伝える。 ・ペアごとに遊び方を説明し、一緒に遊ぶよう促す。 ・移動の指示を出す。		・2人×4班
	遊びの説明 ① 遊びの名前 (This is ○○.) ② 日本の遊び (It's from Japan.) ③ 遊んでいる時の気持ち (It's ○○.) ④ 遊び方 (Step1, Step2, Step3 ...) ⑤ やってみよう! (Let's play ○○!)		・子供たちの説明が伝わらない場合、英語でアドバイスをする。  ④遊び方 (例) How to play ~ Step1 持ち方, Step2 動かし方 Step3 実際にやってみる Step4 ~	・ゲスト4人 ・10分ずつ遊びタイム。  <input type="checkbox"/> 行動観察・自己評価記述
④ゲストに感想を発表してもらおう。  ⑤感想発表	・楽しかった点 ・伝えるときに工夫した点 ・伝えるときに苦労した点など			
		A:既習表現や学習した表現や新たな表現, ジェスチャーなどを使って自由にやりとりをしながら進んでゲストと関わろうとしている。 B:学習した表現を使ってゲストに遊びを説明したり、一緒に遊んだりしようとしている。		
ふり返り (5分)	⑥Reflection  ⑦Greetings	・振り返りを書かせる。  ・次回の予告	今回交流出来なかったゲストとは次回遊びを互いに紹介し合う。	<input type="checkbox"/> Reflectionシートの記述

(教材) ○学習の流れ掲示マグネット ○ワークシート ○遊び道具など ○タイマー

4 部会－①	Globe5 「Universal Desing 人や国の不平等をなくそう」
東川中学校 2年A組 37名	菊池 岳夫 ゴエ アスコリ

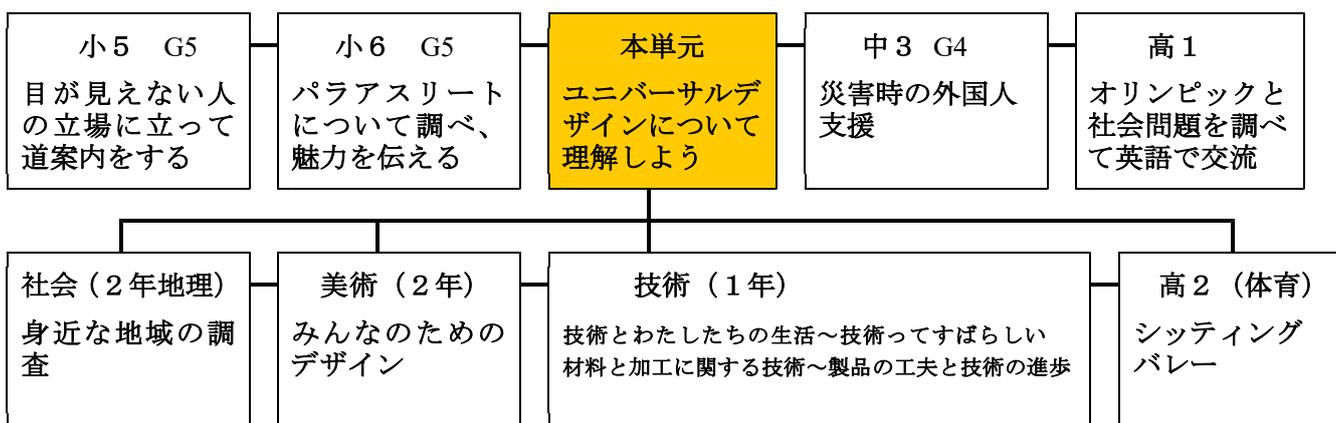
### 1. 単元の目標

知識及び技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>ユニバーサルデザインについて、理解する。(L)</li> <li>疑問詞＋to不定詞、主語＋動詞＋疑問詞＋to不定詞、主語＋be動詞＋形容詞＋thatの文の形・意味・用法を理解する。(C)</li> </ul>
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>ユニバーサルデザインについて考え、問題解決に向けて表現を工夫して発表することができる。(L)</li> <li>日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解しそれらを活用して表現し、伝え合うことができる。(C)</li> </ul>
学びに向かう力・人間性	<ul style="list-style-type: none"> <li>東川町や日本と外国の福祉について理解しようとする。(L)</li> <li>どんな人とも互いの良さを認め、どのように他者と協力的な態度で生活していくかを考えようとする。(G)</li> </ul>

### 2. 単元について

#### (1) ローカル／グローバル要素

本単元では、教科書の学習から身近にあるユニバーサルデザインの考え方を知り、実物を見たり、実際に使われているものなどの工夫の仕方などを調べたりしながら、だれもが使いやすいものや暮らしやすい社会について考え、それを実践していこうとする態度を育みたい。生徒は、車イス体験などのバリアフリーに関わる経験をしたことはあるが、ユニバーサルデザインの考え方について多くの生徒はなじみがない。この学習を通してあらゆる人の立場に立ち、全ての人にとって暮らしやすい社会について考えさせたい。



#### (2) コミュニケーション

言語材料	<p><b>新出表現 語彙例</b></p> <p><b>新出表現</b> I know how to use these products. I can show you how to use these products. I am sure that these ideas help many people.</p> <p><b>新出語彙</b> universal design, product(s), exhibition, first-hand, facility, facilities, staff, jar, bump(s), braille, helpful, feature(s), over there, plastic, hold, common, glad, handrail, finger(s), ramp, stair(s), pull(ing), luggage, baby, babies, American, professor, childhood, better, society, disabled, remove, barrier(s), found(ed), center, spread, (1970)s, downtown, east, west,</p>
------	---

### 3. 指導計画 (18時間)

- |                              |             |
|------------------------------|-------------|
| ①ユニバーサルデザイン(以下UD)について知る。     | 【L・知】       |
| ②視覚障がいがある人の見る世界を体験する。        | 【G・学】       |
| ③④介護福祉の道具や身の回りにあるUD商品の工夫を知る。 | 【L・知】       |
| ⑤UD商品の広告を読んで、その内容を理解する。      | 【C・知】       |
| ⑥展示会場でのやり取りを読み、その内容を理解する。    | 【C・知】       |
| ⑦⑧UDについての文を読み、内容を理解する。       | 【C・知】 【C・思】 |
| ⑨⑩ロナルド・メイスについての文を読み、内容を理解する。 | 【C・思】 【C・思】 |
| ⑪⑫⑬⑭オリジナルのUD製品を考える。          | 【L・思】       |
| ⑮自分たちが考えたUD製品について発表する。【本時】   | 【C・思】 【G・学】 |
| ⑯⑰自らの学びを振り返り、次への課題をもつことができる。 | 【L・学】 【C・知】 |

**【単元のまとめ】**

- ・誰もが使いやすいものや、暮らしやすい社会をデザインするUDの考え方を理解することができた。
- ・思いやりをもち、あらゆる人の立場に立ち、協力的な態度で関わっていきこう。

4. 本時の学習

(1) 目標

オリジナルのUD製品の提案を通して、全ての人にとって暮らしやすい社会について考えようとする。

【思・C】【学・G】

(2) 展開

学習過程	主な活動	教師の主な働きかけ		留意点 (□評価)
		J T E	J E T s	
Warm up (5分)	① Greeting ・挨拶 ・月日や天気の情報  ② J E T s の紹介	挨拶をする ・ Good morning. ・ How are you?  ・ Today's guests are ..	挨拶をする ・ Hello. ・ How are you?  ・ Self-introduction	
主な活動 (40分)	③ Today's Goal の確認			
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">                     これからの生活であると便利なものを提案し、誰もが暮らしやすい社会について考えよう。                 </div> ④ Activity オリジナル製品の提案 提案する人 ・写真(絵)と英語で書かれたポスターをもって発表する ・相手に伝わるようにアイコンタクトやジェスチャーなどにも気を付ける  提案を聞く人 ・提案を聞いて分かった内容をメモする ・心に残ったことやアドバイスをメモする  ⑤印象に残ったことの共有 ・個人で ・グループで ・全体で	・考えをもつための支援  ・グループ活動の指示	・英語表現について支援する  ・英語表現について評価する	・ J E T s からの評価や質問に対し、グループ内で助け合いながら対応できるようにする  □【行動観察・自己評価記述】
振り返り (5分)	⑥ Reflection ・分かったことや気付いたことを振り返る。 ・ワークシートに感想を書く。 ⑦ Greeting	・振り返りを書かせる ・本時の感想を発表させる。		□ Refrection シートの記述内容の観察

4部会-②	G8「Motala and Landmines 地雷の被害にあった象の保護」
北海道東川高等学校1年B組(31名)	小川 樹理 ハナ・ヘイデン

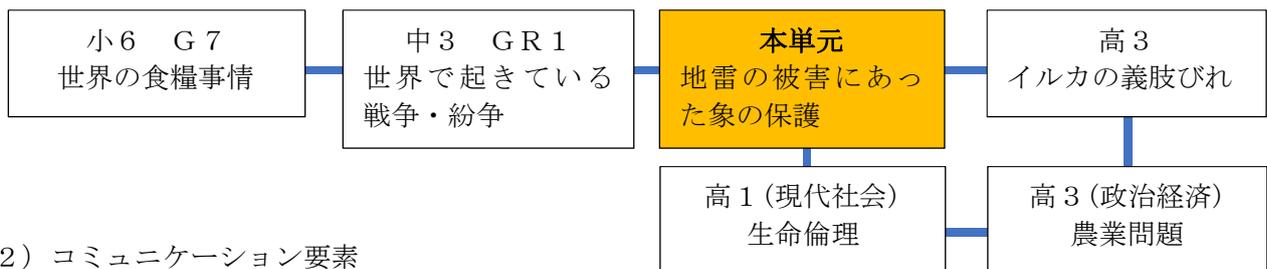
### 1. 単元の目標

知識及び技能	・単元を通し地雷の残酷さを学び、それを踏まえ自分が調べたり考えたりしたことを英語で表現できる。(G・C)
思考力・判断力・表現力等	・地雷が今も埋まっている地域の問題について調べてまとめることができる。また、その問題がどのように解決されるか意見を述べ合うことができる。(G・L)
学びに向かう力・人間性等	・未だ世界各地で地雷による被害が絶えない状況を知り、問題解決に向けた自分なりの取組を模索しようとする。(G・L)

### 2. 単元について

#### (1) ローカル／グローバル要素

本単元では、地雷により義足をつけることになったゾウの「モタラ」について学び、改めて同兵器の残酷さを理解する。また「悪魔の兵器」と呼ばれる地雷が埋められた目的や背景について学び、考えるとともに、生徒一人一人が課題解決に向け自分の意見を述べられるように展開する。



#### (2) コミュニケーション要素

材 言 料 語	新出表現	助動詞＋受け身
	既出表現	受け身(現在形)・(過去形)・(否定文・疑問文)

### 3. 指導計画(11時間)

- |  |       |
|--|-------|
| ① Part1 で用いられている表現を理解する。                   | 【L・知】 |
| ② Part1 の内容を整理する。Part2 で用いられている文法を整理・確認する。 | 【L・知】 |
| ③ Part2 の内容を理解する。Part2 で用いられている表現を理解する。    | 【L・知】 |
| ④ Part2 で用いられている文法を整理・確認理解する。              | 【L・知】 |
| ⑤ Part3 の内容を理解する。Part3 で用いられている表現を理解する。    | 【L・知】 |
| ⑥ Part3 で用いられている文法を整理・確認する。                | 【L・知】 |
| ⑦ 今も地雷が埋設されていて問題となっている地域について調べる。           | 【L・知】 |
| ⑧ 日本でも問題となっている不発弾や機雷について学ぶ。                | 【L・思】 |
| ⑨ 地雷の問題・課題点を焦点化して新聞記事の内容を話し合いで決める。         | 【L・思】 |
| ⑩ グループで協力して、Landmine newspaper を作成する。【本時】  | 【G・思】 |
| ⑪ 感想をまとめ、自分の考えを表現することができる。                 | 【G・人】 |

#### 【単元のまとめ】

地雷埋設の背景に加えて、今までその地域の生き物や人々がどのような問題や影響を強いられながら生活してきたのか学び、その内容から発展的に課題を探り、その焦点化と解決策をグループで協力して考え、その内容を新聞形式で発表し合うことができた。

4. 本時の学習

(1) 目標：

Landmine newspaper を作成し、互いにその成果を評価し合うことで地雷にまつわる課題をより良く理解しその解決に向けて自分なりの考えをもつ【G・思】

(2) 展開

学習過程	主な活動	教師の主な働きかけ		留意点 (□評価)
		J T E	A L T	
Warm up (5分)	①Greeting ②Review	活動の指示	英単語の音読	
	③Today's Goal			
Landmine Newspaper を完成させ互いにその成果を評価し、地雷問題について理解し自分なりの意見をもとう				
主な活動 (40分)	<p>④Activity</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前時で調べておいた地雷が今も埋められている地域を黒板に貼った世界地図に印を付けていく。</li> <li>・前時で調べた事について、どんな解決の取り組みが出来るかを英語で記事にしていく。</li> <li>・出来上がった新聞記事を掲示し互いに鑑賞し合う。</li> <li>・記事の感想を英語で付箋に記入し、貼っていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動の指示 支援</li> <li>・評価の指示 活動内容及び時間の指示</li> <li>・行動の観察 1</li> <li>・活動の支援・質問・助言・評価</li> <li>・行動の観察 2</li> <li>・活動の指示</li> <li>・記入の指示</li> <li>・行動の観察 3</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英文のチェック 支援</li> <li>・行動の観察</li> <li>・英語で活動の支援</li> <li>・活動の支援・質問・助言・評価</li> <li>・英語による感想記載の支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ペアで行う。</li> <li>□【行動観察】</li> <li>□【作成物の評価】</li> </ul>
<p>A：自分たちが生活している状況が当たり前ではないことに気付き、平和への思いを表現している</p> <p>B：地雷に関わる課題を理解し、その解決に向けて自分の考えをもつことができる</p>				
まとめ (5分)	⑤Reflection ⑥Greeting	振り返りシートを書かせる。		□【振り返りシートの記入】